

## 出来る事を、今やろう!!

コロナ禍の中、生活は一変した。でも、私たちはこの時代を生きていく。地域に住む方と共に、そして生活の変化と共に考えていく。元炭鉱まちの底力と結束力が、負けない心を揺さぶる。顔が見える関係を繋いでいく。



行動自粛の中で  
私達に出来る事

炭鉱まちの底力と結束力  
地域に住む方と共に、  
そして生活の変化と共に考えていく

## つくり隊

生地を裁つ、ミシンで縫う、ゴムを通すなど分担してマスクを作成します。生地と型紙はこちらで準備します。



## とどけ隊

ご近所でお困りの方に、完成したマスクをエリアサポーターがお届けします。〇〇さん、元気かな？困ってないかな？



地域の方々が、平日も週末も関係なしに自宅で作業を続けている。企業の地域貢献も頂いた。我々、社協職員も休日返上！役職関係なし！ミシン持って、ハサミ持って、アイロン持って。

出来る事を、今やろう!!

「マスク売り切れ、長蛇の列、買えない、並べない。」  
「困ったわ、どうしよう？」  
「うちに生地ならあるよ。」  
「私、生地を裁つわ。」  
「ミシンあるから縫うよ。」  
「ゴム通しなら出来る。」  
「とどけ隊なら出来るよ！」



市民・エリアサポーター・企業・市役所、多くの方の温かい気持ちがマスクという形になり、地域に届けられる。顔が見える関係づくりを、今だからこそ大切にしたい。

マスクを通して「そうか、困ったときにはあの人に相談すればいいんだな！」という繋がりが広がりますように・・・。

コロナ禍のサロン  
やるか？やらないか？

ワクチン接種会場で  
私達に出来る事

\*\*\*笑顔でつながる・支えあい\*\*\*



やるか？ やらないか？



家にいたら全然しないから



「コロナ禍のサロン、やるか？やらないか？それは、毎回参加している皆さんと決める！」  
「家にいたら、体操も全然しないからみんなに会うのが楽しみ〜。」

接種会場への誘導・エレベーター付近で安全確認。転倒ないように、ドアに挟まらないように、声掛けしながら見守ります。



赤平市社会福祉協議会

〒079-1143 北海道赤平市東大町3丁目4番地  
TEL: 0125-32-5566 FAX: 0125-32-1025  
E-mail: v.akabira@akabira-shakyo.hs.plala.or.jp



ホームページ



Facebook